



保育所だより



令和6年11月号
中部保育所
TEL 63-3221 090-5693-1233

朝晩の冷え込みや木々のあざやかな色づくに、秋の深まりを感じる頃となりました。秋晴れの空の下、子どもたちはリレーや鬼ごっこをしたり、手押し車に落ち葉や木の実をたくさん入れて運んだりして、元気に遊んでいます。

先月は、運動会、遠足など子どもたちにとって待ち遠しい行事がたくさんありました。自分の力を出し切ったこと、がんばって最後まで歩いたことなど、日々の様々な体験の一つ一つが自信につながり、生き生きとした表情で過ごしていることをうれしく思います。

今月も引き続き秋の自然に親しみながら、散歩に出かけてしっかり歩いたり、自然物を使った製作活動をしたり、各年齢に応じた保育をすすめていきたいと思ひます。

また、感染症が流行しやすい時期ですので、ご家庭でも手洗い・うがいを習慣づけ、予防に努めていただき、体調が悪い時は無理をせず早めの休息、治療をお願いします。

保育目標～〇秋の自然に触れて遊ぼう

これからいよいよ秋が深まってきます。引き続き戸外に積極的に出かけ、木々の紅葉の様子や移り変わりをしたり、色々な色や形の葉っぱを集めたりして、秋の自然にふれて遊びに取り入れます。

〇表現遊びを楽しもう

生活や遊びの中で経験したことや絵本からイメージを膨らませたことをもとに、ごっこ遊びをしたり歌・楽器遊びなどをしたりして、表現する楽しさを感じられるようにします。

生活目標～〇薄着で過ごそう

薄着の習慣をつけると皮膚が鍛えられ丈夫な身体になります。少々肌寒くても、動くとき身体の中から温まることを経験したいと思ひます。登降所時に寒いと感じる場合には、上着を一枚羽織るなどして調節をしましょう。

〇手洗いうがいを丁寧にしよう

正しい「手洗い」は、感染予防の効果が高いと言われています。また「うがい」は、菌やウイルスを洗い流したり、のどの乾燥を防いだりする効果があります。これから風邪や感染症が流行する季節になります。手洗い・うがいの習慣が身につくよう、絵本や紙芝居で大切さを知らせるとともに、保育士も一緒に手洗いうがいをしながら正しい方法を知らせていきます。

11月の予定

- 1日(金) 平田中校区一斉あいさつ運動、安全の日
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振替休日【休所】
- 5日(火)～8日(金) 身体測定週
- 6日(水) なかよしデー(散歩)
- 7日(木) ◆一日保育士⑧
- 8日(金) 焼き芋会、さんま焼き
- 11日(月)～22日(金) 4歳児面談
- 14日(木) ひもおとし会・誕生会
- 19日(火) 弁当の日、離乳食実習会
- 20日(水) 集金日
- 21日(木) 5歳児2施設(中部・わにぶち)交流保育(於:当所)
- 22日(金) ◆一日保育士⑨
- 23日(土) 勤労感謝の日【祝日:休所】
- 26日(火) クッキング(スイートポテト):きりん・ぱんだ・うさぎ組
- 28日(木) 防火指導・避難訓練
- 29日(金) 布団持ち帰り日

ひよこ組
絵本が大好きだよ！
見つスキを！

こどり組:散歩

12月の主な予定

- 5日(木) ふれあいデー:もちつき会
 - 21日(土) ◆発表会
 - 30日(月)～1/4(土) 年末年始休所
- ◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。

いす組
「どんぼのメガネ」が完成しました！

ご寄贈ありがとうございました
新米 40kg～保護者様
図書カード～更生保護女性会様

図書カードをいただき、ありがとうございました。

10月24日(木)、更生保護女性会の皆様に紙芝居や歌を披露していただきました。一緒に手遊びや歌を歌う時間も、とても和やかな時間になりました。

★なかよしデー(運動会ごっこ)の様子★

10/15(火)に運動会ごっこをしました。12日の運動会当日の余韻が残っており、子どもたちも保育士もとても盛り上がりました。いろいろな種目をなかよしデーの異年齢グループに分かれて楽しみました。

負けないぞ！

保育士も真剣です！

遠足の様子(10/18 愛宕山) きりん・ぱんだ・うさぎ組

お弁当がおいしかったね！

遠足にも「宝物バッグ」を持って行きました。木の実や虫をたくさん発見したよ！

☆お知らせ・お願い

★わくわくデー柿畑見学(7日)
きりん・ぱんだ組が、東郷町にある柿壺さんの柿畑を見学させていただきます。

★防火指導・避難訓練について(28日)
平田消防署より消防士さんに来ていただき、火災時の避難の仕方について指導を受けます。

子育てエール「本能」を拡大する～虫探しを通して～

平田保育会では、各施設が保育カンファレンス(保育を公開し、意見交換をする)を行っています。今年も10月に3歳児うさぎ組が『身近な自然に親しみ、探究心を育む～“なんだろう？”の気持ち大切に～』の年間テーマのもと保育公開をし、島根大学名誉教授の肥後先生から指導助言を受けたり意見交換をしたりして多くのことを学びました。

意見交換では、“虫探し”について「虫探しは子どもに何を育てるか、どういう意味で子どもにとって大事なのか」を肥後先生からお話していただきました。

子どもは、なぜ虫のような動くものが好きなのか？それは『本能』である。

〇言葉だけで知識を身につけるのは危険。(例:YouTube)

〇好奇心く興味・関心く探究心
幼児期にしかできない経験をたくさんすることが、興味関心を持続させ、やがて『探究心』に繋がっていく。分かったことより分からないことの方が大事である。分かったのにまた分からないことが出てくる、分からないことに惹かれ続ける。幼児期は、好奇心の部分が大切である。

実際に自分で経験して得たことは、次への「なぜ」「どうして」につながりますが、動画視聴などで得たものは、その場限りの知識で終わってしまいます。幼児期に様々な「本物」に出会い、見たり触れたりできるよう「たくさん種」をまいて、就学後やその先に学びの「つぼみや花」を咲かせてあげたいですね。

令和7年度保育所入所受付について

来年度新たに入所を希望されるお子さんの入所申込受付が、11月14日(木)から開始されます。該当の方は、手続きが必要です。詳しくは、広報いづも(11月号)、出雲市役所ホームページをご覧ください。

職員研修のお知らせ

▽午前・△午後からの研修

- 1日～15日▽島根県子育て支援員研修(eラーニング)～稲村
- 2日 島根県保育研究大会～平野
- 6日△平田保育会新任研修②～川瀬、山根
- 12日▽保育士定着化事業における定着化促進のための研修～錦織
- 12日△人材育成研修会～原
- 14日 出雲市保育協議会所長研修～竹内
- 18日△さくら小公開授業～原
- 22日△認定こども園光幼保園公開保育・研修会～林
- 25日△人権・同和教育研修会～川瀬、原
- 29日△施設長研修会～竹内

【職員のお知らせ】
神門瑠菜保育士は、10月に無事出産し、引き続き産後休暇をとります。